

VSRAD
ブイエスラド

早期アルツハイマー病診断支援システム

保険適応外の検査ですので脳ドックを受診された方の検査です。

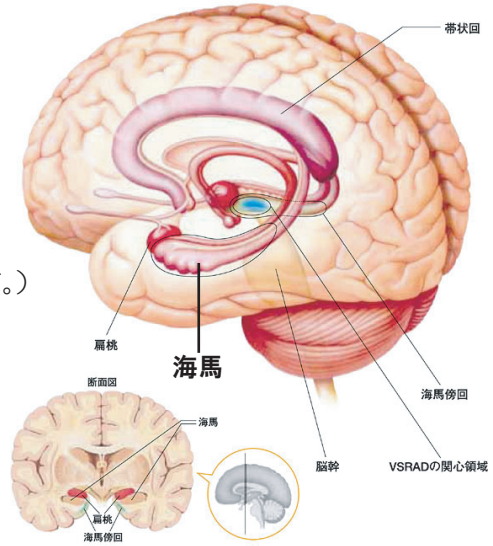
50 歳以上適応

脳の萎縮度検査

脳の萎縮度を見る検査［VSRAD］このシステムの開発により、MRI の画像診断においてこれまで目視では難しかった早期アルツハイマー型認知症（痴呆）診断の支援情報を提供することが可能となりました。
もの忘れが気になる方で 50 歳以上の方が対象になります。アルツハイマー病はもの忘れの進行とともに脳の萎縮、特に海馬という記憶に関する部分が萎縮します。VSRAD はこの萎縮の程度を見る検査です。 ただし 50 歳未満の方は個人差が著しいため検査はできますが判定の信頼度は下がります。

ＶＳＲＡＤ検査の流れ

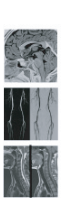
① 脳ドックの検査を予約します。
② VSRAD の検査時間はおおよそ２０分程度です。
（検査中に動いてしまうと、正しい解析が行えない場合があります。）
③ VSRAD の解析を行います。
④ 解析結果を医師が判定し、レポートに記載します。
⑤ この結果を次回の診察でご説明します。



▽ 脳ドックオプション　+2, 200 円

▽ VSRAD のみ（再撮影）　4, 400 円

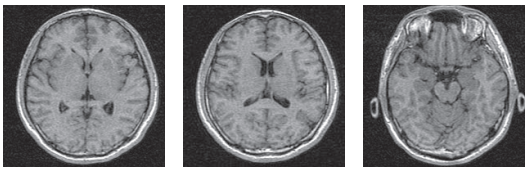
1.5T の MRI により収集した脳全体の立体データを専用端末に取り込み、専用解析ソフトで脳全体と海馬の萎縮の程度を一定値（ボクセル値）へ変換した後、健常人のデータベースと照合・解析します。





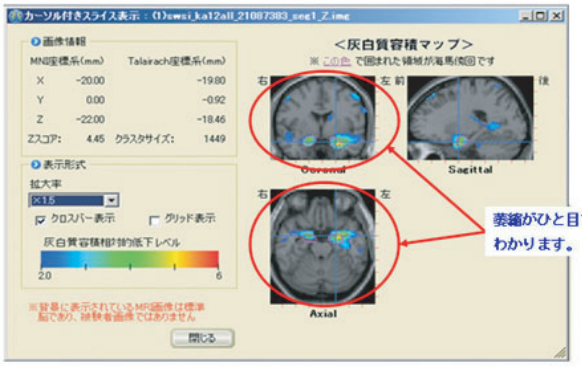
MRI 検査は強力な磁石でできた筒の中に入り、磁気の力を利用して体の臓器や血管を撮影する検査です。

■MRI 撮影



■異状部位を抽出し、健常者と比較する。

■解析結果



医療法人 友仁会　友仁 山崎病院

◇ お問い合せは、予防医学センター（人間ドック）まで。
TEL: 0749－(23) 1929

yj−0801121